

学校番号	23	学校名	長野県更級農業高等学校
------	----	-----	-------------

## 平成 25 年度 学校評議員活用状況報告書

### 第 1 回学校評議員会 【平成 25 年 6 月 3 日（月）実施】

#### 1 実施概要（協議研究事項を含む）

- |   |
|---|
| <p>(1) 参加者<br/>学校評議員 5 人(欠 2)、学校関係者 10 人（校長・教頭・事務長・教務主任・生徒指導主事・進路指導主事・生徒会主任・農場主任・学校評価委員長・職員代表）</p> <p>(2) 内容（次第）<br/>         &lt;授業参観&gt; 1 年生 普通科目「生物基礎」、3 年生 農業科目「課題研究」（各コース）<br/>         &lt;評議員会&gt; ①開会のことば ②学校長あいさつ ③学校評議員委嘱 ④自己紹介 ⑤学校概要（学校の近況、学校評価、生徒指導、進路指導・学習指導、生徒会活動、農業教育） ⑥学校評議員からの意見聴取 ⑦まとめ ⑧閉会のことば</p> |
|---|

#### 2 今回の実施に当たって工夫したこと

- |  |
|--|
| <p>(1) 本年度は新規に 3 名が評議員となったため、評議員会に先立って授業参観を実施し、授業の内容や生徒の実態をご覧いただくことで、具体的な学校理解につなげることができた。</p> <p>(2) 学校評価計画や主要分掌の教育計画、学校要覧、学校紹介リーフレット、広報情報紙（「更農Now!!」「更農Newspaper」（教務発行）、「あぐり」（新聞委員会発行））を資料とし、本校の特色と魅力、生徒の活躍の様子をお伝えした。</p> |
|--|

#### 3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- |   |
|---|
| <p>(1) 人材育成及び身につけさせたい資質・能力について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大卒の新入社員が多いこともあり、人間性の面では取り立てて問題は見られないが、協調性やコミュニケーション能力の不足については感じることもある。自分主体に考える傾向が強くなっており、対人関係についても学ばせたい。学校では、生徒とのコミュニケーションをとった指導を希望したい。（評議員）</li> <li>・職場の若い世代を見ていて、他人の行動の失敗を自分のこととしてイメージし気を付けようとする態度や、他人のことを自分こととして真剣に捉えてその後の行動に役立てようとする意欲が少ない者もあり、仕事に対するシビアな姿勢や危険に対する甘さ、危機意識の希薄さを感じることもある。多様な経験が不足しているのかもしれないが、他人に起こることを自分の事として考えることができないようになっている。心が育ちにくくなっているのではないか。そんな面を育てる教育をお願いしたい。（評議員）</li> <li>・昨年度、研究発表会を見学させていただき、内容の濃いすばらしい発表が多く、パソコンを利用したプレゼンテーション技術が向上していると感じる。しかし、中には原稿を朗読している発表もあり、理解して説明し発表する力や分かりやすく表現し伝える力などの指導もお願いしたい。（評議員）</li> </ul> <p>(2) 進路指導について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職希望者が増加傾向にあり、個人ごとの面接等の指導に力を入れ、内定率アップに努めている。面接試験では、自分を表現し、伝えることができる力が求められるので、コミュニケーション能力の不足する生徒は再受験する機会が多い。キャリア教育全体計画にそって、系統的・段階的な指導を行い、学校生活の各場面で社会人基礎力を身に付けさせたい。（学校）</li> <li>・大学進学指導にも力を入れ、将来は母校の教員として戻ってくるような人材を育ててほしい。（評議員）</li> <li>・現在の雇用情勢を反映して、成績が優秀な者が必ずしも上級学校に進学するのではなく、希望する企業や職種があれば、高卒で就職するケースも多くなっている。（学校）</li> </ul> <p>(3) 生徒指導について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校の自転車運転マナーについては時々気になる行動が見られるが、怪我や命にかかわる事故にもつながるので引き続き根気強い指導をお願いしたい。（評議員）</li> <li>・先日、駅頭指導を実施したが、本校の生徒はスカート丈や制服の着こなし、化粧等の面では目に余る生徒は見られず、指導が徹底している方だと思う。（学校）</li> <li>・他校生にはハンドルを变形した自転車が多く見られるが、本校にはそのような生徒は見当たらず、指導が行き届いていると思う。（評議員）</li> <li>・スマホの普及率が急増しているが、高校生の使用マナーが気になる。今年の 1 年生から厳格な指導をしていただき、保護者としては指導に賛成である。2・3 年生も同様な指導を要望したい。上級生は下級生の見本となる使用マナーを心がけてほしい。（評議員）</li> </ul> |
|---|

#### 4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会の形成者の育成を担う高校として、どのような能力や態度を育成したらよいか、評議員の方から産業現場での人材育成に関する課題をお聞きすることができ、今後の学校教育の参考とし還元したい。</li> <li>・進路指導や生徒指導の現状と課題を率直に話す中で、指導の結果や成果が目に見える形や数値として表出している事柄については、評議員の皆様から一定の評価をいただいております、今後の励みとしたい。</li> <li>・多角的な学習指導の充実（基礎学力向上、問題解決型の応用力育成）、系統的・段階的なキャリア教育の推進（生き方あり方の探求、社会人基礎力育成）、資格取得の推進（基礎的職業能力育成）、地域と連携した開かれた学校づくりに努めるとともに、挨拶励行・制服指導・マナー徹底（規範意識醸成、社会性・人間性育成、道徳心育成）を図り、学校重点目標の実現に向けて学校運営を推進していきたい。</li> </ul> |
|---|